



今、大崎町では、資源循環型社会の構築を目指して、『菜の花エコプロジェクト』が始動しています。

これは、各家庭から回収された生ごみを堆肥化し、その堆肥を使って、菜の花を栽培、満開の黄色いジュウタンを観て楽しんだあと、食用油（純粋な菜種油）として利用、その廃油を軽油代替燃料として精製し、再利用するというもので、大崎町と大崎町衛生自治会が取り組んでいます。

※大崎町で栽培している菜の花の品種は、観賞用、食用ではなく、菜種油用の品種です。

# 菜の花エコプロジェクト

## 資源循環型社会を目指して